

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況（振り返り）」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	前回の避難訓練の際の反省をもとに、より具体的な避難計画、準備、避難誘導が出来るようになる	地域住民や第三者から見て、わかりやすい避難を行う 防災袋の準備を完了する 最終的にはスムーズな避難誘導が出来るようになる	①新しい建物内の装置(火災通報機、スプリンクラー)や消火器の設置位置の把握を全職員が理解しておく ②防災委員会が中心となり防災袋の中身を検討、準備しその他必要な物を揃える ③火災が考えられる箇所による、避難経路の作成	7～8ヶ月
2	〃	〃	〃	④避難訓練における通報係、消火係、誘導係など腕章の作成し職員がつけることによって第三者に動きをみていただき、評価していただく。又役割分担の内容の理解し無駄な動きがないようにする	7～8ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。